

⑫ 公開特許公報(A)

平3-66689

⑬ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)3月22日

C 07 D 471/04

1 1 7 N

8829-4C

A 01 N 43/90

1 0 5

8930-4H

C 07 D 471/04

Z

8829-4C※

審査請求 未請求 請求項の数 11 (全29頁)

⑮ 発明の名称 ビリドピリミジン誘導体

⑯ 特 願 平2-201061

⑰ 出 願 平2(1990)7月27日

優先権主張 ⑱1989年7月27日⑳米国(US)㉑385840

⑲ 発 明 者 ロナルド・アービン・
ハツクラアメリカ合衆国インディアナ46226、インディアナポリ
ス、ホークス・ポイント・ロード5234番㉒ 発 明 者 グレン・フィル・ジョ
ーダンアメリカ合衆国インディアナ46161、モーリスタウン、ア
ール・アール・ナンバー1・ボックス・74ビー(番地の表
示なし)㉓ 出 願 人 イーライ・リリー・ア
ンド・カンパニーアメリカ合衆国46285インディアナ州 インディアナポリ
ス市、リリー・コーポレート・センター(番地の表示な
し)㉔ 代 理 人 弁理士 青 山 蓑
最終頁に続く

外1名

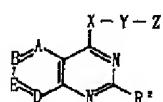
明 細 書

1. 発明の名称

ビリドピリミジン誘導体

2. 特許請求の範囲

1. 式(1):



(1)

で示されるビリドピリミジン誘導体、またはその
酸付加塩:

[式中、A、B、EおよびDのうち1つまたは2
つはN、他はCR¹であるか、またはA、Eおよ
びDはN、BはCR¹であり、

R¹およびR²はそれぞれ独立してH、ハロゲン、
(C₁~C₄)アルキル、分枝鎖状(C₃~C₆)アルキ
ル、(C₁~C₄)アルコキシ、ハロ(C₁~C₄)アル
キル、フェニル、または置換フェニルであり、

XはO、S、SO、SO₂、NR³、または
CR⁴R⁵(ここに、R³はH、(C₁~C₄)アルキ

ルまたは(C₁~C₄)アシルであり、R⁴およびR⁵
はそれぞれ独立してH、(C₁~C₄)アシル、(C₁
~C₄)アルキル、(C₃~C₆)アルケニルもしくは
アルキニル、CN、またはOHであるか、または
R⁴およびR⁵は一緒になって炭素原子数4から6
個の炭素環を形成するものである)であり、

Yは、単結合または炭素原子数1から6個のアル
キレン鎖であり、アルキレン鎖の場合、これは
炭素環を含んでいてもよく、かつ、O、NR³、
S、SO、SO₂またはSiR⁶R⁷(ここに、R⁶
は前記と同意義であり、R⁶およびR⁷はそれぞ
れ独立して(C₁~C₄)アルキル、分枝鎖状(C₃~
C₆)アルキル、フェニル、または置換フェニルで
ある)の中から選ばれるヘテロ原子を含んでいて
もよく、さらにこれは(C₁~C₄)アルキル、(C₁
~C₄)アルケニルもしくはアルキニル、分枝鎖状
(C₃~C₆)アルキル、(C₃~C₆)シクロアルキル
もしくはシクロアルケニル、ハロゲン、ヒドロキ
シまたはアセチルで置換されていてもよいアルキ
レン鎖であり、そして